

4 / 19 (水) の行事

報道発表資料の配付日時 3 月 29 日 (水) 時 分

発表項目 (行事名)	平成29年北海道森づくり研究成果発表会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>(地独) 北海道立総合研究機構森林研究本部と北海道の共催で、森づくりや木材利用に関する知識を深めていただくための研究成果、活動事例等の発表会を次のとおり開催します。</p> <p>今回は、幅広い分野の方に川上から川下まで一連の研究成果をご覧いただけるよう、森林整備部門と木材利用部門の発表を同一の会場で実施します。</p> <p>*森林整備部門：森林・林業や身近なみどりに関すること *木材利用部門：林産技術・特用林産に関すること</p> <p>また、発表課題の「トドマツ人工林を用いた圧縮材フローリングの開発」では、その技術が民間企業に移転され、商品化されたものが、今年4月5日にオープンする南富良野町の保育施設の一部で活用されています。</p> <p>1 日時 平成29年4月19日(水) 10:00~17:00</p> <p>2 場所 北海道立道民活動センター かでの2・7 (札幌市中央区北2条西7丁目)</p> <p>3 発表課題等 別紙1のとおり</p> <p>4 参加申込 申込方法は、森林研究本部のホームページに掲載しております。(報道関係の方は申込は不要です。)</p> <p>【ホームページ】 http://www.hro.or.jp/list/forest/research/fri/event/29kaisai.html</p>		
参考	木材利用部門の一部については、旭川近郊の方向けの研究成果発表会を6月1日に林産試験場で開催します。(詳細は別紙2のとおり)		

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)道政記者クラブ・林政記者クラブ 上川記者会	

担当 (連絡先)	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 林産試験場 企業支援部普及調整グループ (担当：林) TEL：0166-75-4233 (内415) FAX：0166-75-3621
-------------	---

平成29年北海道森づくり研究成果発表会プログラム

【日時】平成29年4月19日（水）10：00～17：00 【会場】北海道立道民活動センター かでる2・7（札幌市中央区北2条西7丁目）
 行政（一般発表）と道総研森林研究本部（森林整備部門・木材利用部門）の口頭発表、ポスター発表及び写真展を行います。

■口頭発表 会場：1階 かでるホール ※発表の時間は変更になる場合があります。

■ポスター発表 会場：1階 展示ホール

区分	時間	発表課題名	発表者（敬称名のみは「が口頭発表者」）		
			所属	氏名	
一般発表	10:05 10:20	優良広葉樹材の生産に向けた二次林の活用について	北海道 森林管理局	日高南部森林管理署 奥静内森林事務所	三瀬 友美子
	10:20 10:35	アカエゾマツ人工林間伐モデル林の成長過程について	北海道	オホーツク総合振興局 東部森林室 普及課	藤原 潤
	10:35 10:50	効率的な森林整備の推進に向けて～UAV（ドローン）を活用した普及指導活動～	北海道	上川総合振興局 北部森林室 普及課	濱坂 晃
	10:50 11:05	北海道での林業ハッカソンの取り組み	北海道一次産業 ハッカソン2016	株式会社遊川工作所	齋藤 聖悟
	11:05 11:15	林産試験場の研究概要	道総研 林産試験場	場長	菊地 伸一
林業・林産共同発表	成熟化するトマツ人工林材の利用拡大に向けて				
	11:15 11:45	～人工林資源の将来予測と良質材生産に向けた施策～	道総研 林産試験場	森林資源部 経営グループ 道南支場 森林資源部 経営グループ "	* 滝谷 英香 津田 高明 大野 泰之 渡辺 一郎 栗田 和人
	～トマツ人工林の材質と利用技術～				
	11:45	トマツ人工林材を用いた圧縮材フローリングの開発	道総研 林産試験場	技術部 製品開発グループ	澤田 哲則
	12:05 13:10	コアタイム ※ポスター会場で全部門の口頭・ポスター発表者が発表課題をご説明します。			
木材利用部門	13:10 13:30	薬剤処理防火木材の屋外耐候性の検討	道総研 林産試験場	技術部 生産技術グループ	平林 靖
	13:30 13:50	地域活性化につながる木製品づくりの検討		性能部 構造・環境グループ	北橋 善範
	13:50 14:10	カラマツナミにおけるヤニつば、ヤニ垂れの出現頻度		利用部 B・I・Rグループ	折橋 健
	14:10 14:30	シタケ菌床栽培における早生樹「ヤナギ」の有用性		利用部 微生物グループ	原田 陽
	14:30 14:40	林業試験場の研究概要		副場長	原 秀穂
	14:40 15:00	防風林が飼料用トウモロコシ収量に及ぼす効果		森林環境部 環境グループ	岩崎 健太
	15:00 15:20	多雪重粘土地において植栽樹木の成長を向上させるには～植栽樹種と土壌改良手法～		緑化センター 緑化グループ 森林環境部 環境グループ "	* 棚橋 生子 貞坂 一彦 佐藤 弘和 菊地 穂 佐藤 孝弘
15:20 15:40	フリーGISを用いた施業集約化支援ツールの紹介	道南支場	* 津田 高明 鳥田 宏行		
15:40 16:00	球果採取からみた採種圃の種子生産量の評価	森林資源部 経営グループ "	* 今 勝計 栗田 和人 石 塚 航 黒 丸 亮		
16:05 17:00	コアタイム ※ポスター会場で全部門の口頭・ポスター発表者が発表課題をご説明します。				

発表課題名	発表者		
	所属	氏名	
トマツ人工林の好適地を環境要因から推定する	森林総研 北海道支所 森林育成研究グループ	津山 幾太郎	
地域政策推進事業「みんなですめる木づかいプロジェクト」	北海道 道庁総合振興局 産業振興部林務課	西川 真衣 佐藤 司	
トマツ根株腐朽被害地における次世代林造成技術の開発	道総研 林産試験場	森林資源部 保護グループ "	徳田 佐和子 小野寺 賢介
衛星とUAVによるカラマツヤツバキウムシ被害の早期把握の試み		森林資源部 保護グループ "	小野寺 賢介 徳田 佐和子
除間伐試験結果に基づく海岸林の密度管理方法の提案		森林環境部 環境グループ "	真坂 一彦 阿部 友幸
ブナの植栽密度が立木の成長に及ぼす影響 -円形密度試験結果より-		道南支場 "	鳥田 宏行 津田 高明
アカエゾマツ人工林の間伐シミュレーションソフトウェアの開発		森林資源部 経営グループ	竹内 史郎
森林管理と連携したエゾシカ管理	森林資源部 保護グループ "	明石 信廣 南野 一郎 豊野 明	
長期間放置された未利用バイオマスの活用および管理方法についての検討	利用部 B・I・Rグループ	山田 敦	
道産CLTの引きボルト接合部の強度性能	性能部 構造・環境グループ	戸田 正彦	
道産針葉樹の活用に向けた病院用内装材の検討	性能部 構造・環境グループ	川等 恒治	
浸透性の高い木材保存剤を用いた木質材料の製造技術の開発	性能部 保存グループ	宮内 輝久	
道産CLTの基準強度制定に向けた材料性能データの整備	技術部 生産技術グループ	大橋 義徳	
屋内運動施設床における木質系フローリングの劣化・損傷状況の調査事例	技術部 製品開発グループ	高山 光子	
アカエゾマツ人工林材に見られる割れについて	利用部 資源・加工グループ	村上 了	
上川産ヤチダモ人工林材の材質と利用適性	利用部 資源・加工グループ	佐藤 真由美	
道産人工林材の最適集荷距離試算プログラムによるシミュレーションの紹介	利用部 資源・加工グループ	石川 佳生	
マイタケ抽出エキスによる肉軟化処理	利用部 微生物グループ	捨山 亮	

■写真展 会場：1階 展示ホール
活躍する森林所有者の紹介 【北海道水産林務部 森林環境局 森林活用課】
 「第55回森林水産参加全国林業経営推進行事出席者」
 「平成28年度北海道産農産物（森林づくり功労者）」
 「平成28年度北海道社会貢献賞（森を守り心に熱い功労者）」
 「平成28年度ほっかいどう地球温暖化防止貢献賞（森林づくり功労者）」
 「地域で活躍する北海道産林業・北海道青年林業士」
 「地域で活躍する林業グループ」
第32回林業普及写真展 【北海道林業普及指導職員協議会】

主催：北海道水産林務部・地方独立行政法人北海道立総合研究機構森林研究本部

平成29年 林産試験場 研究成果発表会



林産試験場では、木材利用に関する研究成果の紹介などを通じて、幅広い分野の方々に木材利用に関する知識や技術を普及しています。

この度、主に旭川近郊の方々に、トドマツ人工林の利用拡大や木製品による地域活性化に向けた取り組みなど、最新の研究成果を紹介する発表会を開催いたしますので、ぜひお越しください。

日 時

平成29年6月1日（木）
13：00～15：10 開場12:30～

場 所

林産試験場 講堂
旭川市西神楽1線10号

主 催

（地独）北海道立総合研究機構
森林研究本部 林産試験場

申込み方法

ホームページから：「林産試験場」で検索し、開催案内のバナーより、お申込みください。

郵送・FAXから：裏面に必要事項を記入のうえ、お申込みください。

電子メールから：必要事項を記載のうえ、お申込みください。

申込み締め切り：平成29年5月22日（月）

プログラム

口頭発表

成熟化するトドマツ人工林材の利用拡大に向けて ～人工林資源の将来予測と良質材生産に向けた施策～ ～トドマツ人工林の材質と利用技術～	森林資源部 経営グループ 滝谷 美香（林業試験場） 性能部 構造・環境グループ 藤原 拓哉
トドマツ人工林材を用いた圧縮材フローリングの開発	技術部 製品開発グループ 澤田 哲則
地域活性化につなげる木製品づくりの検討	性能部 構造・環境グループ 北橋 善範
カラマツラミナにおけるヤニつぼ、ヤニ垂れの出現頻度	利用部 バイオマスグループ 折橋 健

ポスター発表

道産針葉樹の活用に向けた病院用内装材の検討	性能部 構造・環境グループ 川等 恒治
道産CLTの引きボルト接合部の強度性能	性能部 構造・環境グループ 戸田 正彦
アカエゾマツ人工林材に見られる割れについて	利用部 資源・システムグループ 村上 了
上川産ヤチダモ人工林材の材質と利用適性	利用部 資源・システムグループ 佐藤真由美
道産人工林材の最適集荷距離試算プログラムによるシミュレーションの紹介	利用部 資源・システムグループ 石川 佳生
長期間放置された未利用バイオマスの活用および管理方法についての検討	利用部 バイオマスグループ 山田 敦
道産CLTの基準強度制定に向けた材料性能データの整備	技術部 生産技術グループ 大橋 義徳

申込み先

(地独)北海道立総合研究機構 森林研究本部
林産試験場 企業支援部 普及調整グループ (大西・林)
〒071-0198旭川市西神楽1線10号 TEL 0166-75-4237 FAX 0166-75-3621
E-mail :rinsan-rpt@ml.hro.or.jp

所 属		
ご連絡先	TEL	
	住 所	

職名等	出席者氏名